

平成 28 年度「全国体力・運動能力，運動習慣等調査」について

本年度 7 月に，第 5 学年を対象に行われた標記調査についてお知らせ致します。

◇調査の目的は…

- ・全国的な子どもの体力の状況を把握・分析することにより，体力の低下が心配されている子どもたちの現状を把握し，その改善を図る
- ・各学校が児童の体力，運動週間，食習慣等を把握することにより，学校における体育・健康に関する指導などの改善に役立てる



◇調査の内容は…

- ア 実技に関する調査（握力・上体起こし・長座体前屈・反復横跳び・20m シャトルラン
50m 走・立ち幅跳び・ソフトボール投げ の 8 種目）
- イ 質問紙調査（運動習慣，生活習慣等に関する質問紙調査）



◇調査結果からわかる清川の子どもの様子と学校の取り組みは…

◎短距離走，立ち幅跳び以外の種目は全国平均よりも高い結果となりました。

※平成 26 年度から学校として，体育の時間を中心に，縄跳びやランニングなど学年ごとに系統立てた取り組みを行ってきました。少しずつ結果として現れてきています。

◎運動を好む児童が多く，進んで取り組もうとする児童も多い傾向があります。

※自然豊かな校舎環境の中，外遊びを推奨し，異学年で楽しく遊んだり運動をしたりする校風を大切にしています。

◎健康に対する意識が高く，睡眠や食事など基本的な生活習慣を大切にしている児童が多い傾向があります。

※日常的にも保健だより等を活用し，各学級で健康に対する意識を高めるよう指導をしています。各ご家庭の健康への意識の高さも数値として表れています。

◇今後の体力向上への取り組みは…

- ・これからも体育の時間を中心に，学年の発達段階に応じた周回走や 3 分間走，縄跳びなどに継続的に取り組み，体力向上に努めていきます。
- ・地域人材の活用を積極的に図りながら，スキー・スケート・乗馬など，本校の特色を生かした活動や目的・目標・振り返りを大切にした体育の授業改善に取り組み，運動の楽しさを実感できる教育を進めていきます。
- ・「ノーテレビデー」「ノーゲームデー」等の啓発や放課後の体力作りについて家庭と連携して行きます。